※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	3	2	・MAINSTREAM English Logic and Expression Ⅱ ・EARTHRISE 英語総合演習 ・EARTHRISE 総合英語 ・Bright Stage 英文法・語法問題 ・Jet Reading 英語速読テキスト Level 2

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理・表現Ⅱは、１年次のⅠに引き続き、「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して，コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに，論理の構成や展開を考察することで，情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・簡単な語句や文を用いて自分のことを紹介できる。 ・身近なトピックや出来事について既習の語彙・表現を使って自分の意見を述べることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	外国語の４技能について、実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて活用できる知識・技能を身に着けている。 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	コミュニケーションを行う場所・目的・状況などに応じて日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えあったりしている。	聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら主体的に自分の意見や考えなどを話したり書いたりしてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Part 1 Speech Lesson1 Self-Introduction Lesson 2 What I’m worried about Lesson 3 If I were the Principal For a better Speech Speaking& Listening Project ① Part 2 Presentation Lesson 4 Something Special Lesson 5 Japan’s Prefectures Lesson 6 Where Shall We Go on a Class Outing? For a better presentation Speaking& Listening Project ②	聞くこと	a:文の要素、現在形、過去形、進行形、完了形、仮定法、受け身、比較を理解している。 b: 身近な話題について必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題について必要な情報を聞き取ろうとしている。	インタビューテスト
		読むこと	a: 文の要素、現在形、過去形、進行形、完了形、仮定法、受け身、比較を理解し、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 身近な話題について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 身近な話題について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 文の要素、現在形、過去形、進行形、完了形、仮定法、受け身、比較の正しい表現を使って話すことができる。 b: 文の要素、現在形、過去形、進行形、完了形、仮定法、受け身、比較の正しい表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 身近な話題について自分が考えていることなどについて自分の意見を伝えようとしている。	インタビュー テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 文の要素、現在形、過去形、進行形、完了形、仮定法、受け身、比較の正しい表現を使って身近な話題などを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 文の要素、現在形、過去形、進行形、完了形、仮定法、受け身、比較の正しい表現を使って身近な話題などについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 文の要素、現在形、過去形、進行形、完了形、仮定法、受け身、比較の正しい表現を使って身近な話題などについて簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	１学期期末考査			
2	Part 3 Discussion Lesson 7 How Can We	聞くこと	a: 動名詞、不定詞、分詞、分詞構文、助動詞を理解している。 b: コミュニケーション、環境、言語についての説明を聞き要点を理解している。 c: 身近な環境問題、社会問題についての説明を、理解しようとしている。	インタビューテスト

※令和４年度以降入学生用

	Communicate Online? Lesson 8 What We Can Do for the Environment For Effective Discussion Speaking& Listening Project ③	読むこと	a: 動名詞、不定詞、分詞、分詞構文、助動詞を理解し、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: コミュニケーション、環境、言語について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: コミュニケーション、環境、言語について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 動名詞、不定詞、分詞、分詞構文、助動詞の正しい表現を使ってペアやグループで話すことができる。 b: 動名詞、不定詞、分詞、分詞構文、助動詞の正しい表現を使って、自分の意見を述べることができる。自分が興味を持っていることに関して、自分の意見を述べることができる。 c: コミュニケーション、環境、言語に関して、自分の意見を伝えようとしている。	インタビュー テスト スピーチ
	Part 4 Lesson 9 Are Animals in Zoos Happy? Lesson 10 Should English Be Our Official Language? Mini-Debate Speaking& Listening Project ④	書くこと	a: 動名詞、不定詞、分詞、分詞構文、助動詞の使い方を理解している。 b: コミュニケーション、環境、言語に関して、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: コミュニケーション、環境、言語に関して、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	2学期期末考査			
3	Part 5 Essay Writing Lesson 11 Family name First?/Given Name First? Lesson 12 Toward a Plastic-Free Society Paragraph Writing Speaking& Listening Project ④ Part 6 Creative Writing Lesson 13 Haiku Speaking& Listening Project ⑤	聞くこと	a: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張の表現を理解している。 b: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張の表現を用いて述べられる社会問題、人権問題、日本文学に関するまとまりのある会話文の説明を聞き、要点を理解している。 c: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張の表現を用いて述べられている社会問題、人権問題、日本文学に関するまとまりのある会話文の説明を聞き、要点を理解しようとしている。	インタビューテスト
		読むこと	a: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張を理解し、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張を用いて述べられている社会問題、人権問題、日本文学について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張を用いて述べられている社会問題、人権問題、日本文学について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張の表現を使って話すことができる。 b: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張の表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張を用いて社会問題、人権問題、日本文学について、自分の意見を伝えようとしている。	インタビュー テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張の意味、使い方を理解している。 b: 関係代名詞、関係副詞、名詞分詞構文、修辞疑問、譲歩、列挙、強い主張について、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: 社会問題、人権問題、日本文学について、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	定期考査 （ライティング） ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度